

平成24年度教育委員会事務点検評価(平成23年度実施事務事業)評価表

1 事務事業の基本事項

		整理番号	21
事務事業の名称	私立幼稚園就園奨励費補助事業	担当部課	教育委員会 学校教育部 学務課
		電話番号	04 - 2953 - 1111 内線 5655
実施期間	昭和 51 年度 ~		
総合振興計画における位置づけ	5章 人を育み文化を創造するまちをめざして	実施根拠	狭山市私立幼稚園等就園奨励費補助金に関する規則
	2節 学校教育の充実		
	44 施策 教育内容の充実	個別計画の名称	狭山市教育振興基本計画 狭山市次世代育成支援計画
事業区分	<input checked="" type="radio"/> 自治事務 <input type="radio"/> 法定受託事務 <input type="radio"/> 法定受託事務+自治事務		
事業開始の背景等	保護者の経済的負担の軽減を図るとともに、公立幼稚園と私立幼稚園の保護者負担の格差の是正を図るため、所得に応じ、保護者に補助金を交付している。		

2 事務事業の目的・内容

目的	保護者の経済的負担の軽減を図るとともに、公立幼稚園と私立幼稚園の保護者負担の格差の是正を図る。	
対象	市内在住で、私立幼稚園等に就園している幼稚園児の保護者	
活動内容	毎年、国から示される補助基準や補助限度額を基に補助金に関する規則改正を行い、その内容を保護者に周知するとともに、私立幼稚園を通じて補助申請を受け、補助基準である市民税所得割額等を確認し、対象者や補助金額を決定し、保護者に支給する。	
(下段)前年度の方向性に対する改善活動	(前年度方向性評価)	継続
環境配慮		
実施形態	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助・負担 <input type="checkbox"/> その他()	

3 事務事業の実施状況と成果

区分	指標名	区分	単位	21年度	22年度	23年度	24年度	目標値の根拠・考え方
(活動状況指標)	私立幼稚園就園奨励費補助金交付者数	目標値	人	1,206	1,188	1,328	1,352	実績を基に設定
		実績値		1,260	1,355	1,337		
		達成率		104.5%	114.1%	100.7%		
(成果指標)		目標値						
		実績値						
		達成率						
		目標値						
		実績値						
		達成率						

4 事業費

区分		単位	21年度	22年度	23年度	24年度	
経費	直接費	予算額	千円	114,169	126,225	133,149	150,922
		決算額	千円	110,472	126,122	126,903	
	財源内訳	国県支出金	千円	28,602	29,305	30,464	
		その他特定財源	千円	0	0	0	
		一般財源	千円	81,870	96,817	96,439	
	人件費	従事職員数	人	0.18	0.17	0.17	
		人件費(従事職員数×平均給与)	千円	1,655	1,528	1,531	
事業費計(直接費決算額+人件費)		千円	112,127	127,650	128,434		
効率性指標	指標名	就園奨励費補助対象者数	人	1,260	1,355	1,735	※1単位当たりの経費
	単位コスト	対象者一人当り経費	円	88,990	94,207	74,478	

5 事務事業の評価

◆第一次評価(担当課による評価)

項目	評価の視点	評価	評価理由
必要性	・目的の妥当性 ・市民ニーズへの対応 ・市が関与する必要性 ・市が負担する必要性 など	5	保護者の経済的負担の軽減や、公立幼稚園との負担の格差是正の観点からも、私立幼稚園へ就園する園児の保護者に対して、授業料の負担軽減を図る必要がある。
		5	
有効性	・活動目標の達成度 ・成果の向上 ・上位施策への貢献度 ・市民サービスの向上 など	4	私立幼稚園に就園する幼稚園児の保護者に対し、経済的負担の軽減を図ることにより、公立幼稚園との保護者負担の格差の是正を図ることができる。
		4	
効率性	・手段の最適性 ・コスト効率の向上 ・受益者負担の適正化 ・執行体制の効率化 など	4	事務処理をシステム化することにより、事務の効率化を図っている。
		4	
		<5段階評価> 5:極めて高い 4:高い 3:普通 2:低い 1:かなり低い	
<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 内容の見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 完了			
今後の方向性	国庫補助事業であり、保護者の経済的負担の軽減、格差是正のため今後も事業を継続する。平成24年度からは規則改正により従来の「私立幼稚園等就園補助金事業」も含めるものとする。		

6 その他(学識経験者の意見等)

必要な事業である。
